

# 韓国における多文化共生 政策の優秀事例の紹介



2021. 12

チェ・スンボム教授

Hankyong National University

# 目次

- I. 韓国における多文化政策の現況と発展過程**
- II. 韓国における多文化政策優秀事例の紹介**
- III. 韓国における多文化政策のあり方**

# I. 韓国における多文化政策の現況と発展過程

## 1. 外国人及び多文化世帯の現況

### ■ 世界各国の外国人(Foreign Population)構成比の比較(%)

区分	1998年	2004年	2010年	2016年	2019年
ベルギー	8.7	8.4	10.2	11.7	12.3
フランス	..	..	6.0	6.8	7.3
ドイツ	8.9	8.1	8.3	11.1	13.1
イタリア	2.1	4.2	7.6	8.5	8.7
日本(Japan)	1.2	1.5	1.7	1.7	2.2
韓国(Korea)	0.3	1.0	2.0	2.3	2.4
オランダ	4.2	4.3	4.6	5.3	6.5
スウェーデン	5.6	5.1	6.8	8.0	9.3
英国	3.8	4.8	7.4	9.0	9.0(2018)

資料: OECD. 2019 International Migration Outlook(外国人: 外国国籍を持つ人)

# I. 韓国における多文化政策の現況と発展過程

## 1. 外国人及び多文化世帯の現況

### ■ 韓国国内の外国人住民の\* 現況(2019.11.1現在、人)

区分	計	韓国国籍を持たない人						韓国国籍を取得した者	外国人住民子女(出生)
		小計	外国人労働者	結婚移民者	留学生	外国国籍の同胞	その他外国人		
2019	2,216,612	1,778,918	515,051	173,882	160,610	303,245	626,130	185,728	251,966
2018	2,054,621	1,651,561	528,063	166,882	142,757	296,023	517,836	176,915	226,145
2017	1,861,084	1,479,247	495,792	160,653	117,127	276,750	428,925	169,535	212,302
2016	1,764,664	1,413,758	541,673	159,501	95,963	235,926	380,695	159,447	191,459

出典:2020.10現在、行政安全部「地方自治体における外国人住民の現況」資料

参考:2015年以降、地方自治体の外国人住民に対する国家統計は①韓国国籍を持たない者(外国人労働者、結婚移民者、留学生、外国国籍同胞、その他外国人)、②韓国国籍を取得した者、③外国人住民子女(国内出生、帰化者及び外国人)、④多文化家庭の現況などの4項目に分けて行政安全部が作成  
(外国人住民) 韓国国籍を持たない人+韓国国籍を取得した人+外国人住民子女(出生)

# I. 韓国における多文化政策の現況と発展過程

## 1. 外国人及び多文化世帯の現況

### ■ 多文化世帯の現況(2019.11.1 現在、人)

年度	合計	韓国人配偶者	結婚移民者及び帰化者			子女			その他同居人		
			計	結婚移民者	帰化者	計	帰化及び外国国籍子女	国内出生	計	内国人	外国人
2019	1,062,423	326,481	347,677	173,085	174,592	261,606	12,466	249,140	126,659	74,243	52,416
2018	1,008,520	311,668	332,749	165,919	166,830	235,282	9,924	225,358	128,821	80,759	48,062
2017	963,801	301,354	320,645	159,958	160,687	220,950	8,804	212,146	120,852	75,468	45,384
2016	963,174	298,858	309,622	158,620	151,002	199,161	9,750	189,411	155,533	106,781	48,752

- 出典: 2021.10. 行政安全部、「邑面洞別多文化家庭の現況」
- (多文化世帯)帰化の方法により国籍を取得した人、または外国人が韓国人(帰化者を含む)と結婚した結婚移民者が存在する一般世帯(多文化対象者の子供がいる世帯も含む)
- 多文化世帯員は多文化家族の構成員として、集団施設に居住する多文化対象者若しくは子女は含まれない
- (その他同居人)韓国人配偶者の直系尊属、または外国人配偶者の直系尊属など、多文化世帯の構成員や韓国人配偶者、結婚移民者、帰化者、子女ではなく同居人

# I. 韓国における多文化政策の現況と発展過程

## 1. 外国人及び多文化世帯の現況

### ■ 世界各国の多文化受容性の比較

	韓国	米国	ドイツ	スウェーデン	豪州
雇用が貴重な時、自国民優先雇用に賛成	60.4 (66.9)	50.5	41.5	14.5	51.0
外国人労働者移民者を隣人にしたくない	31.8 (22.0)	13.7	21.5	3.5	10.6
自分を世界市民と考える	55.3	69.1	62.3	82.0	80.5

出典:2015年一般国民多文化受容性調査 World Value Survey('10~'14)  
韓国の( )数値は、2018年度の一般国民多文化受容性調査委に基づく

# I. 韓国における多文化政策の現況と発展過程

## 1. 外国人及び多文化世帯の現況

### ■ 韓国の外国人推移の意味

1) 人口統計分析結果、滞在外国人の数は毎年増加傾向

2) 2020年には新型コロナが原因で停滞していたが、新型コロナの終息後、再び増加を予想

3) 多文化家族の構成員数も毎年増加しており、結婚移民者の定着年限が長くなるほど経済・社会的な適応が更に重要

4) 特に、多文化家庭の子女数も増加しており、彼らの社会統合が重要な 이슈となる

5) 韓国人の多文化受容性指数が多少減少しており、その改善が必要

# I. 韓国における多文化政策の現況と発展過程

## 2. 多文化政策の発展過程

### ■ 多文化家族の概念

1980年代後半から「多文化家庭」または「多文化家族」という用語を使用  
法的意味(現在、多文化家族支援法第2条)

- 「在韓外国人処遇基本法」第2条第3号の結婚移民者からなる家族
- 「国籍法」第2条(出生)、第3条(認知帰化)及び第4条(帰化)までの規定に基づき韓国国籍を取得した者からなる家族

### 広義 v s 狭義の意味

- 広義: 自国内に居住するすべての外国人家族を含む
- 狭義: 家族のうち1人が韓国国籍を取得して構成された家庭

# I. 韓国における多文化政策の現況と発展過程

## 2. 多文化政策の発展過程

### ■ 多文化家族の概念

#### 概念の歴史的変化

「多文化家族支援法」の制定(2008)以前

- 韓国人男性と結婚した移住女性家族
- 韓国人女性と結婚した移住男性家族
- 移住民家族(移住労働者、留学生、脱北者住民など)

「多文化家族支援法」の制定(2008)以降、

- 結婚移民者、帰化者及び出生による韓国人で構成された狭義の多文化家族、すなわち国際結婚家族のみを意味し、
- これは少なくとも1人の家族構成員が韓国国民である場合に限定

「多文化家族支援法」の改正(2011)以降、

- 結婚移民者、帰化者および出生認知帰化した韓国人で構成された家族と定義し、多文化家族の範囲を多少拡大

#### 政策的必要による概念の拡大

- 教育部:「多文化家庭」という概念を使用
- 「多文化家族」が実際の学校現場とはかけ離れている
- 外国人労働者家庭の家族構成員まで含む

# I. 韓国における多文化政策の現況と発展過程

## 2. 多文化政策の発展過程

### ■ 第3次多文化家族基本計画政策環境の変化

区分	導入及び成長期	定着期
国際結婚	<ul style="list-style-type: none"> <li>増加後、安定化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>減少傾向</li> </ul>
多文化家族	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き増加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>安定化と長期定着比率の増加</li> </ul>
結婚移民者	<ul style="list-style-type: none"> <li>初期の適応及び社会進出の活性化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会進出ニーズの増大及び経済・社会的参加の強化</li> </ul>
子女	<ul style="list-style-type: none"> <li>出生及び初期成長</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学齡期(青少年期)の割合が上昇</li> </ul>
家族類型	<ul style="list-style-type: none"> <li>家族生活の葛藤が発生し、解体増大の可能性が増加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>片親など家族形態の多様化</li> </ul>
社会的受容性	<ul style="list-style-type: none"> <li>関心の形成と否定的な態度拡大の憂慮</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>多少改善されているものの、継続的な改善努力が必要</li> </ul>

# I. 韓国における多文化政策の現況と発展過程

## 2. 多文化政策の発展過程

### ■ 第3次基本計画(2018-22)政策における変化のあり方

- 「導入・成長期」から「定着期」へとパラダイムが変化
- 結婚移民者の定着周期が長期化し、様々な家族類型が発生することで安定した家族生活が図れる支援を強化
- 家庭内暴力関連の緊急相談、専門相談及び住居施設の拡大・運営など家庭内暴力に対する対応システムを強化
- 家族関係増進のためのプログラムを多様化し、片親家族関連制度(勤労奨励金資格)を改善し支援
- 多文化家族子女の学齢期による、学業・グローバル力量、社会進出のための支援を強化
- 中途入国子女に対する支援の継続推進
- 結婚移住女性の初期適応支援の持続及び就職支援サービスの充実化
- 多文化受容性向上のため、一般国民を対象に出向く多文化理解教育を強化

# I. 韓国における多文化政策の現況と発展過程

## 2. 多文化政策の発展過程

### ▪ 第1・2次 基本計画(多文化政策)

区分	第1次基本計画(2008-2012)
ビジョン	開かれた多文化社会へ 成熟した世界国家を実現
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪多文化家族の生活の質の向上及び安定的な定着支援</li> <li>▪多文化家族子女に対する支援強化及びグローバル人材の育成</li> </ul>
政策課題	▪多文化家族支援政策の推進体系の整備
	▪国際結婚仲介管理及び入国前検証システムの強化
	▪結婚移民者の定着支援及び自立力量の強化
	▪多文化家族子女の健康な成長環境づくり
	▪多文化に対する社会的理解の向上



第2次基本計画(2013-2017)
活気に満ちた多文化家族、 共にする社会
<ul style="list-style-type: none"> <li>▪社会発展エンジンとしての多文化家族の力量強化</li> <li>▪多様性が尊重される多文化社会の実現</li> </ul>
▪政策推進体系の整備
▪安定的な家族生活基盤の構築
▪結婚移民者の社会・経済的進出の拡大
▪多文化家族子女の成長と発達支援
▪多文化家族に対する社会的受容性の向上
▪多様な文化がある多文化家族の実現

# I. 韓国における多文化政策の現況と発展過程

## 2. 多文化政策の発展過程

### ▪ 第2・3次 基本計画(多文化政策)

区分	第2次基本計画(2013-2017)
ビジョン	活気に満ちた多文化家族、 共にする社会
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 社会発展エンジンとしての多文化家族の力量を強化</li> <li>▪ 多様性が尊重される多文化社会の実現</li> </ul>
政策課題	▪ 政策推進体系の整備
	▪ 安定的な家族生活基盤の構築
	▪ 結婚移民者の社会・経済的進出の拡大
	▪ 多文化家族子女の成長と発達支援
	▪ 多文化家族に対する社会的受容性の向上
	▪ 多様な文化がある多文化家族の実現



第3次基本計画(2018-2022)
参加と共存の開かれた多文化社会
<ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 皆が尊重される差別のない多文化社会の実現</li> <li>▪ 多文化家族の社会・経済的参加の拡大</li> <li>▪ 多文化家族子女の健康な成長を図る</li> </ul>
▪ 多文化家族の長期定着を支援
▪ 結婚移民者の多様な社会参加を拡大
▪ 多文化家族子女の安定的な成長支援と力量強化
▪ 相互尊重に基づいた多文化受容性の向上
▪ 協力的多文化家族政策の運営のための推進体系の強化

# I. 韓国における多文化政策の現況と発展過程

## 2. 多文化政策の発展過程

### ■ 第3次基本計画(政策課題及び推進部署)

政策課題	内容	推進部署
1. 多文化家族の長期定着支援	▪結婚移住女性の人権保護強化(家族暴力予防及び対応体系構築)	女家部、警察庁
	▪国際結婚の被害防止支援	女家部、警察庁、自治体
	▪安定した家族生活をサポート	女家部、国土部、消防庁
	▪サービス連携の活性化	女家部、法務部、行安部
2. 結婚移民者の多様な社会参加を拡大	▪自立力量の強化	女家部、行安部、法務部
	▪就・創業支援サービスの充実化	雇用部、女家部、農食品部、中企部
	▪社会参加機会の拡大	女家部、法務部、文体部、自治体
3. 多文化家族子女の安定的な成長支援と力量強化	▪安定的な成長のための環境づくり	女家部、教育部、法務部、自治体
	▪学業およびグローバル力量の強化	女家部、KOTRA
	▪進路準備及び社会進出支援	雇用部
	▪中途入国子女に合わせた支援	女家部、教育部、女家部

# I. 韓国における多文化政策の現況と発展過程

## 2. 多文化政策の発展過程

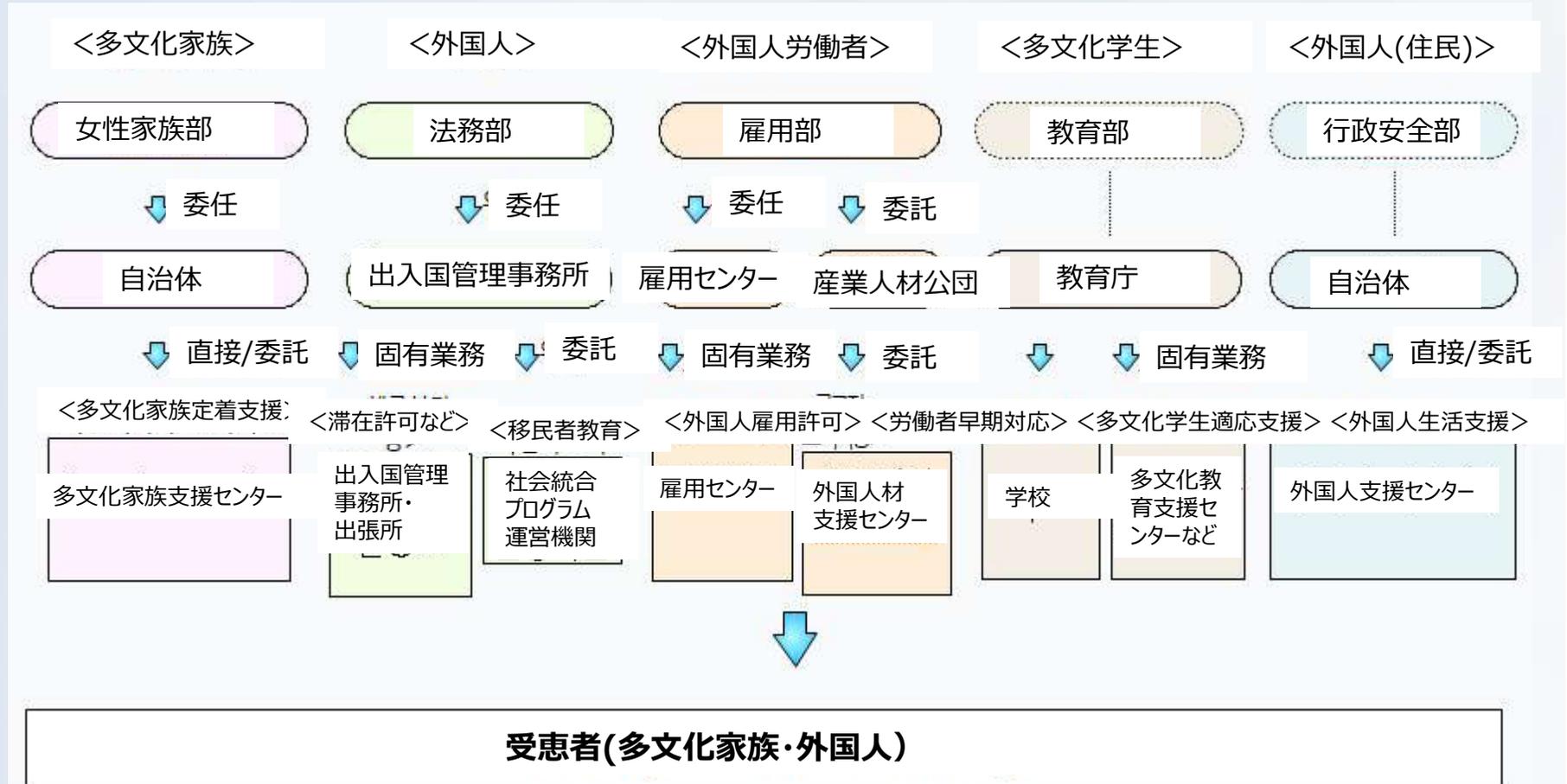
### ▪ 第3次基本計画(政策課題及び推進部署)

政策課題	内容	推進部署
4. 相互尊重に基づいた多文化受容性の向上	▪政策環境に対する周期的なモニタリングの実施	女家部
	▪多間理解教育の活性化	女家部、教育部、文体部、行安部、福祉部、国防部
	▪多文化受容性の向上に向けたメディア環境づくり	文体部、放送通信審議委員会、自治体
	▪地域環境づくり及び参加・交流プログラムの活性化	文体部、自治体
5. 協力的多文化家族政策の運営のための推進体系の強化	▪政策推進体系間の協力強化	女家部など関係部署
	▪多文化家族支援体系の充実化	女家部

# I. 韓国における多文化政策の現況と発展過程

## 2. 多文化政策の発展過程

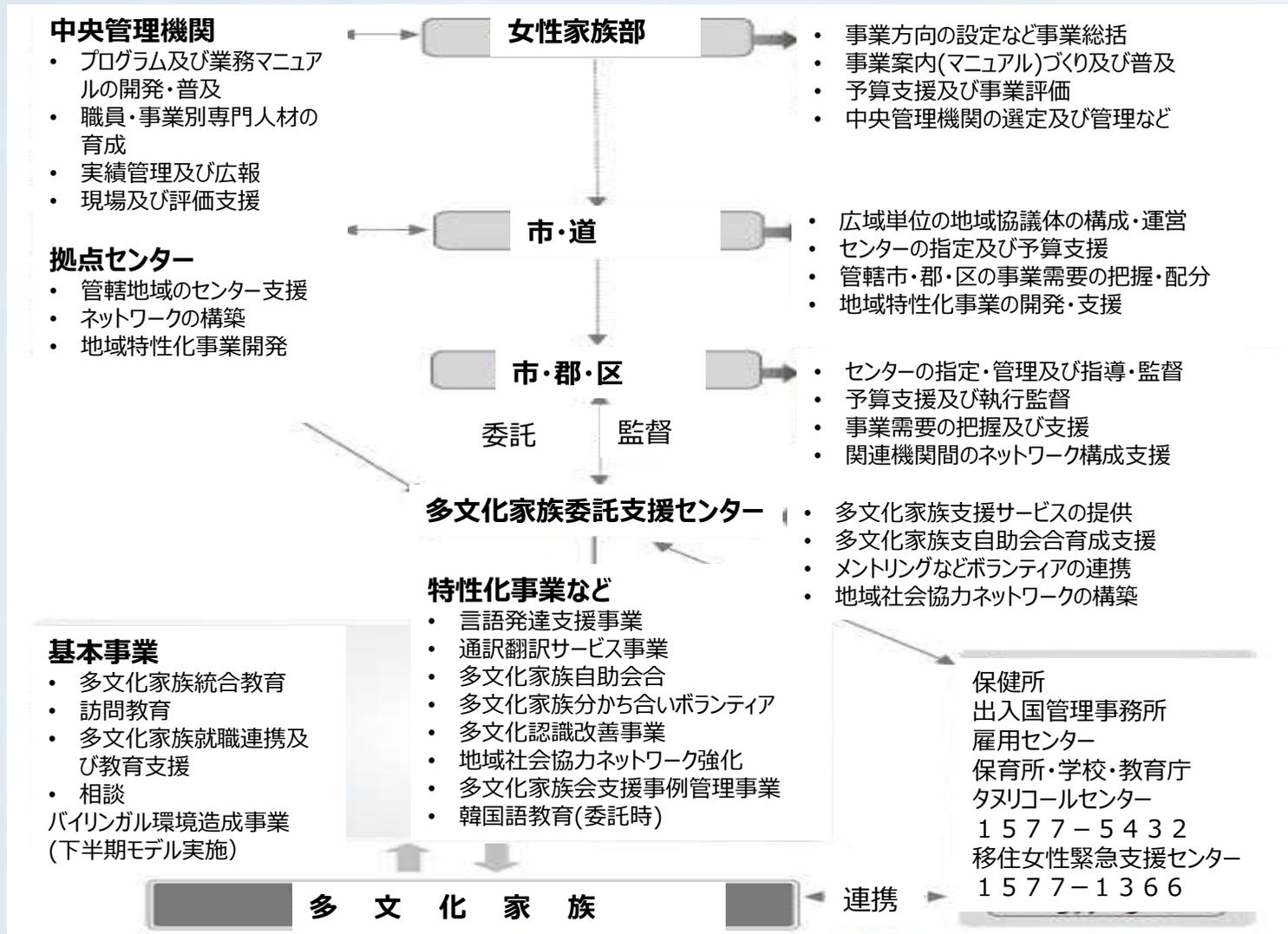
### ■ 多文化家族・外国人サービスの伝達体制



# I. 韓国における多文化政策の現況と発展過程

## 2. 多文化政策の発展過程

### ■ 多文化家族支援政策推進体制(女性家族部多文化家族支援)



## II. 韓国における多文化政策の優秀事例(最近)

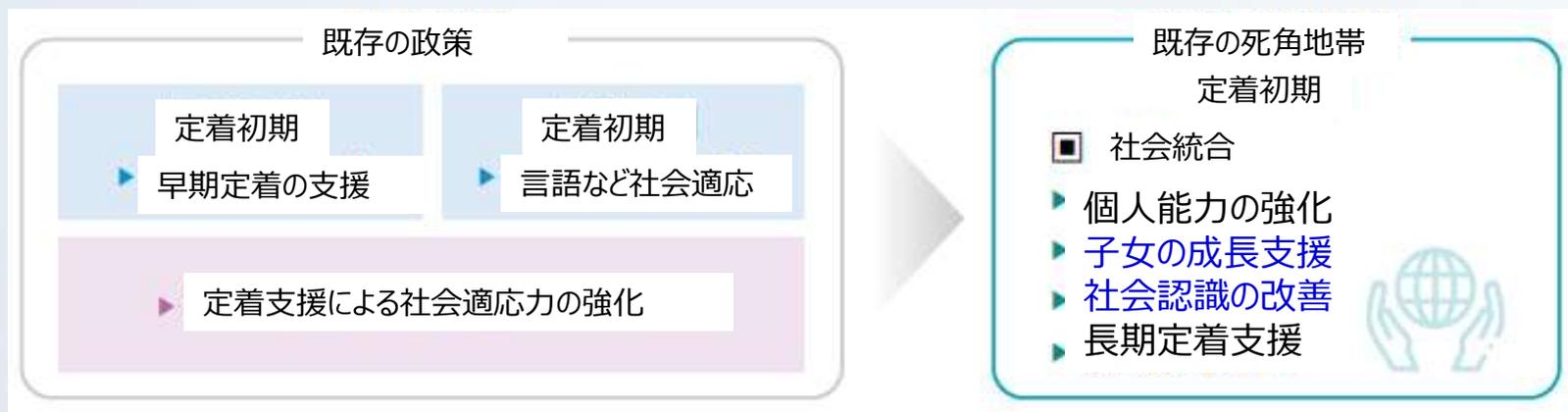
### 1. 忠清南道社会統合支援事業

#### ■ 推進背景

- 多文化世帯及び子女数が毎年増大  
世帯数 2017年 15,708 → 2019年 17,688  
子供数 2017年 11,408 → 2019年 15,080
- 青少年と成人の多文化受容性格差が毎年増大  
格差 2015年 13.68点 → 2018年 18.41点



#### ■ 政策目標の変化



## II. 韓国における多文化政策の優秀事例(最近)

### 1. 忠清南道社会統合

#### ▪ 政策の主な内容

##### 1) 子供成長支援

- 進路探索のための「第一歩」プロジェクト(洪城郡)
  - 対象:計29名(中途入国子女、小学5、6年生など)
  - 内容:自己理解および進路設計など3つのグループを運営
- 自己尊重感向上のための音楽活動「七色楽団」(天安市)
  - 対象:小中学生13名
  - 内容:バイオリンとプロット教育
- 青少年サポーターズ活動を通じて持続可能な3G(in Gongju for Green with Group)
  - 対象:多文化・非多文化の青少年15人(10回)
  - 内容:農村ボランティア体験活動、ローカルフードの探求、共同体意識形成など
- 本と遊ぼう読書王、学習王 (論山市)
  - 対象:多文化家庭の子どもたち15人(10回)
  - 内容:図書館探訪及び読書体験

## II. 韓国における多文化政策の優秀事例(最近)

### 1. 忠清南道社会統合

#### ■ 政策の主な内容

#### 2) 多文化認識の改善

- 礼山郡「グローバルコミュニケーション」
  - ・ 対象:多言語コミュニケーション可能な結婚移住女性(7ヶ国21名)
  - ・ 内容:彼らを疎通家として養成し、警察署、教育庁、保健所など通訳サービスを提供(+所得創出)
- 相互文化認識の改善と理解教育
  - ・ 対象:公共機関と一般住民(計1082人教育)
  - ・ 内容:教授、専門家、多文化講師(結婚移民者)が公共機関及び一般住民を対象に理解教育
- 多文化家族新聞の発行及び名誉記者団に対する教育
  - ・ 対象:多文化名誉記者団(市郡別に10人以上)の選抜及び教育
  - ・ 内容:彼ら取材した記事を新聞社に提供(月1回発行1回あたり22,000部)
- 多文化家族の権利に対する正しい認識改善汎道民キャンペーン
  - ・ 新型コロナ予防のためのマスク配布キャンペーンを通じた分かち合い文化を伝播
  - ・ 忠南多文化人権委員団(32名)を運営(会議及び広報)

# II. 韓国における多文化政策の優秀事例(最近)

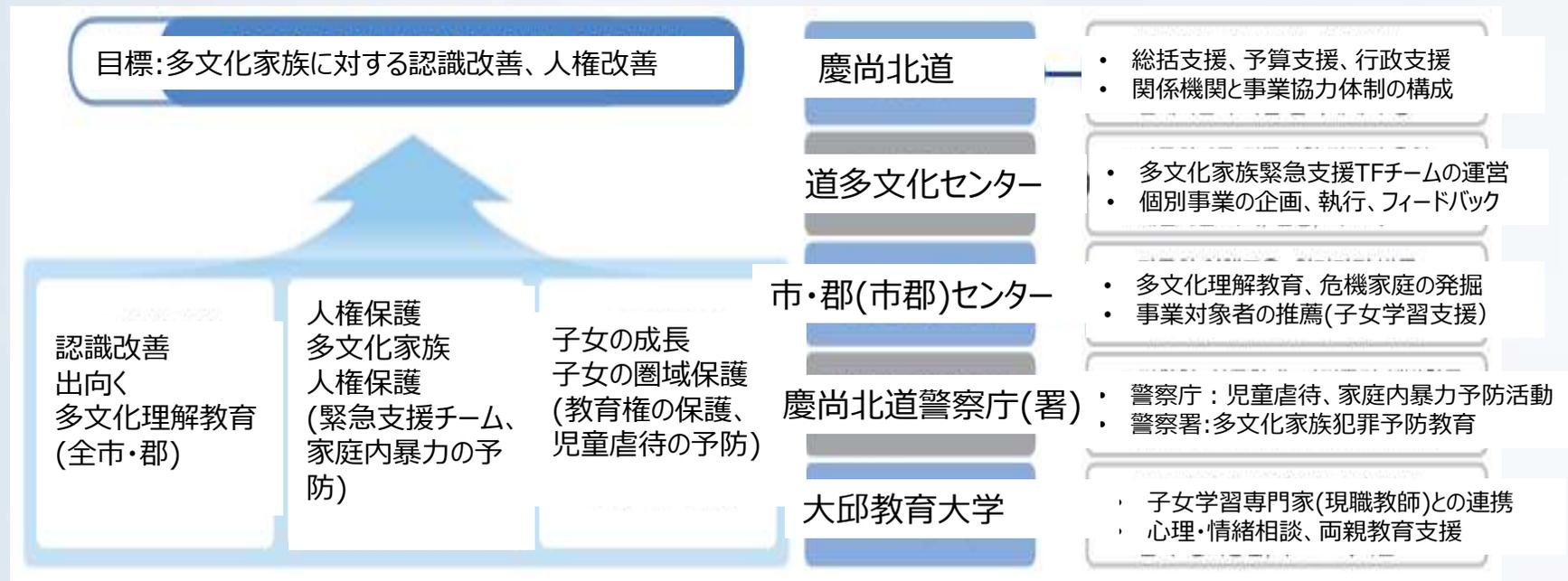
## 2. 慶尚北道多文化家族人権見守り事業

### ■ 推進背景

- 2015年に比べて2018年地域の多文化受容性指数が下落  
(52.83→51.83)

### ■ 政策目標

- 多文化家族に対する認識改善、人権改善**



# II. 韓国における多文化政策の優秀事例(最近)

## 2. 慶尚北道多文化家族人権見守り事業

### ▪ 政策内容

#### 1) 出向く多文化理解教育(多幸福プログラム)

- 事業対象:都内23市郡の地域住民、学生、団体など
- 内容: -公共施設(公民館など)を活用して出向く多文化理解巡回教育実施(多文化家族配偶者なども含む)、  
- 文化衝突の克服及び家族間のコミュニケーション支援

#### 2) 多文化家族SOS緊急支援チームの運営

- 参加対象:タヌリコールセンター、1366センター、市郡SOS地域調査委員(355人)
  - 内容:上記機関及び委員を通じて危機家庭の発掘及び危機状況に対する緊急対応として人権守護の役割を遂行
- ⇒ 関連機関ソリューション会議(法律支援+医療支援)及び事後管理

## II. 韓国における多文化政策の優秀事例(最近)

### 2. 慶尚北道多文化家族人権見守り事業

#### ▪ 政策内容

#### 3) 多文化家族の犯罪予防教育及び広報

- 参加対象:23の市郡警察署
- 教育内容:市郡別に警察署と協力し、韓国社会の現実に明るくない結婚移民者にボイスフィッシング予防教育などの法感受性教育及び被害者救済を支援
- 広報内容:警察と協力し、人権保護のための家庭内暴力予防多国語ガイドブックの製作・配布(3,600部、英語、中国語、ベトナム語など)
- ⇒ 家庭内暴力・児童虐待事件の処理手続き段階、地域別支援機関など家庭内暴力被害者保護・支援制度に関する情報提供

#### 4) 大学協業、非対面オンラインを通じた多文化家族子女学習及び進路支援

- 参加対象:大邱教育大学及びアクセス性の低い4つの郡地域の多文化家庭の子女を選抜
- 内容:オンライン学習支援(出席チェック)、親の教育(進路指導)、大学生メンタリング

# II. 韓国における多文化政策の優秀事例(最近)

## 2. 慶尚北道多文化家族人権見守り事業

### ■ 政策内容

#### 5) 多文化家族子女グローバル人材育成事業

- **海外バイリンガル研修プログラムの運営(2019年全国初)**
  - ・ 対象:多文化家族子女18人を選抜(慶尚北道多文化基金6千万ウォン)
  - ・ 内容:ベトナム・カンファ大学にて語学研修(60時間)、メンタリング学習、ベトナム文化体験
- **韓国内バイリンガル研修プログラムを運営**
  - ・ 対象:ベトナム語55名、中国語41名(慶尚北道多文化基金1千万ウォン)
  - ・ 内容: 大邱大学校における夏休み中の語学集中教育(ベトナム語、中国語)、親教育(76人)、バイリンガルゴールデンベル(101人)
- **サムスン電子との協力:韓国バイリンガルキャンプ事業費(45百万ウォン)を支援**
- **中途入国子女のための飛び石キャンプ(dream capture 1、2次)**
  - ・ 対象:慶尚北道内の中途入国の多文化家族子女(2019年35人)
  - ・ 内容:中途入国した子どもの自尊心および学校適応柔軟性向上およびバイリンガル強み強化のための未来設計、適応性向上、家族認定及び自信向上プログラム(大邱大学講師3名支援)

## II. 韓国における多文化政策の優秀事例(最近)

### 3. 大邱広域市の地域社会の構成員として生まれ変わる多文化家族

#### ■ 推進背景

- 大邱市外国人住民の持続的増加(2015年以降の外国人増加率年7.2%)
- 結婚移民者の経済的困難の加重→自立基盤づくりが必要
- 地域の多文化受容性指数の下落(2015年52.83→2018年51.8)

#### ■ 政策目標

#### 推進方向

効率的な支援で多文化家族の安定的な定着を支援

地域社会の構成員として堂々と役割を果たす

多様性が尊重される健康な社会文化づくり

## II. 韓国における多文化政策の優秀事例(最近)

### 3. 大邱広域市の地域社会の構成員として生まれ変わる多文化家族

#### ■ 主な内容

##### 1) 共に生きる多文化社会環境づくり

- **多文化家族通訳プールを活用した新型コロナ自宅療養モニタリングの実施**
  - ・ 参加対象:14言語97名で構成された通訳プール
  - ・ 内容:電話モニタリング(1人1日3回1万ウォン)、現場調査通訳支援(1件7万ウォン)
- **多文化家族の能力強化のためのオーダーメイド型教育の実施**
- **大邱韓医学部契約学科の多文化福祉韓国語学科運営(全国唯一)**

新入生募集広告  
(大邱韓医大)



対象者の推進  
(大邱市)



合格者発表  
(大邱韓医大)



学費支援  
(大邱市)

→資格証の獲得・就職連携支援(55名、1名年300万ウォン支援)

韓国放送通信大学在学生の学費支援(22人、年間100万ウォン以内)

- **ウィズコロナ時代の対面・非対面プログラムを並行運営**
  - ・ 各種対面教育を小規模の対面教育やオンライン教育を通じて提供(zoom、YouTube、NAVERバンド、カカオLiveなどを活用して210の課程を運営)
  - ・ 非対面「ママ(mom)が心強い妊娠・育児教育」(オンライン妊娠出産ガイドブック5ヶ国語で製作)
  - ・ 外国人の孤立感を解消するため、「秋夕はコンタクトで、心は映像で」事業を実施(600多文化家庭にお正月料理のキットと韓国料理セットの配布、SNSを活用した家族写真コンテストを実施)

## II. 韓国における多文化政策の優秀事例(最近)

### 3. 大邱広域市の地域社会の構成員として生まれ変わる多文化家族

#### ■ 主な内容

#### 2) 危機状況にある多文化家族の人権保護

##### ■ 警察庁と連携して家庭内暴力など犯罪被害の多文化家庭セキュリティ施設の改善

防犯窓、ロック装置、照明など1人当たり70万ウォンの限度内で電気設備を支援

支援申請(警察庁) > 対象者の選定・支援(市役所) > 設置ボランティア(熟練技術協会) > 結果報告(警察庁)

##### ■ 危機に瀕している多文化家族の緊急生計費及び医療費の支援

- 失業、疾病など緊急な危機が発生した多文化家庭に生計費支援を拡大(中位所得80%以下→中位所得100%以下(1人1百万ウォン))
- 多文化家族幸せ見守り治療費支援事業(嶺南医療院と連携して低所得多文化家族に1人2百万ウォンの限度内治療費を支援)
- コミュニケーションが断絶する危機、多文化家族にコミュニケーションヘルパーへの意見交換
  - 家族の葛藤や文化の違いによるコミュニケーション断絶の危機にある多文化家族へコミュニケーションヘルパーを派遣
  - 韓国人と出身国の外国人で構成された2人1組のヘルパーを派遣し、葛藤解消及び相談支援

## II. 韓国における多文化政策の優秀事例(最近)

### 3. 大邱広域市の地域社会の構成員として生まれ変わる多文化家族

#### ■ 主な内容

#### 3) 多文化子女の成長と青少年の認識改善

##### ■ 多文化子女成長支援事業

大邱教育大学多文化美術研究所と連携のした美術作品制作活動支援(50人)及び優秀作品展示会の開催(作品に対する分析・相談・評価を通じて才能発掘及び両親相談を実施)

多文化子女(メンティ)-大学生ボランティア(メンター)1:1メンタリング事業(100人情緒相談及び自己主導学習支援)

##### ■ 児童・青少年の対産認識改善事業

教育庁と連携し小学生を対象に「隣国文化体験」教育を実施(各国の言語・文化・風習・遊び・食べ物などの体験を通じて多文化受容性を向上)

多文化家族広報教師を通じた乳幼児多文化理解教育を実施(結婚移民者出身の広報教師を養成・派遣し、保育園の乳幼児を対象に各国の遊び・歌・伝統などを紹介)

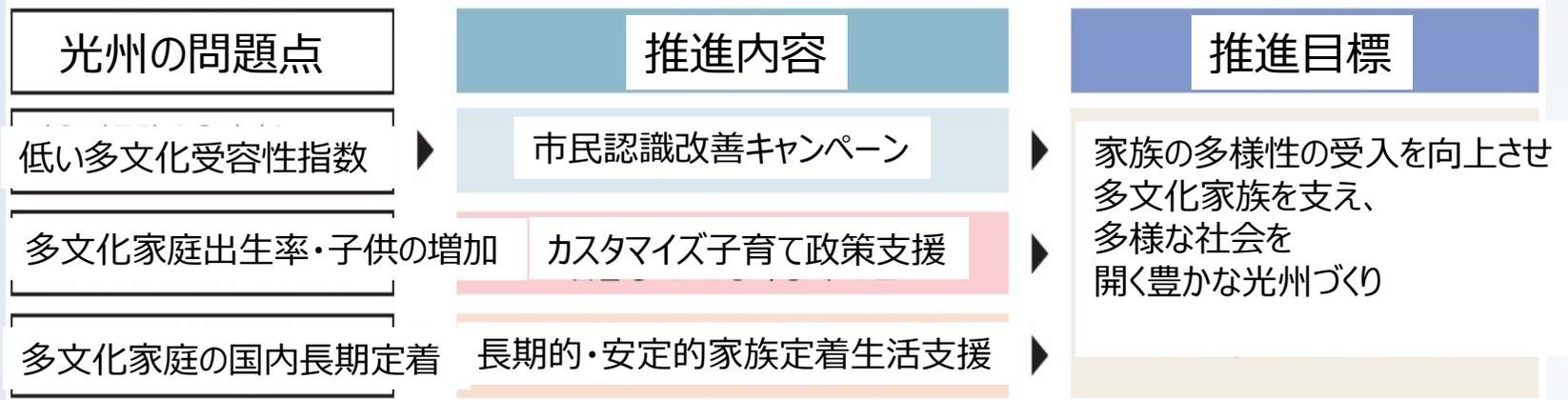
## II. 韓国における多文化政策の優秀事例(最近)

### 4. 支え合う光州広域市! 開け様々な家族! 多様な社会

#### ■ 推進背景

- 光州の多文化家族に対する多文化受容性指数は全国に比べて低い(2018年の全国52.8点で、全羅道は47.4点)
- 一方、結婚・出産・子供などにより長期居住の多文化家族の割合は増加

#### ■ 政策目標



## II. 韓国における多文化政策の優秀事例(最近)

### 4. 支え合う光州広域市! 開け様々な家族! 多様な社会

#### ■ 主要内容

#### 1) 「家族の多様性」に関する受容性を高め、市民認識改善キャンペーンを推進

##### ■ 多文化家族支援政策を発掘するための市民意識調査

- 18歳以上の1千人を対象に電話によるアンケート調査

##### ■ 新しい広報施策の発掘と推進

- 全国民を対象にしたスローガン公募展の結果、計600件の受付の中から15件を選定
- 大賞スローガン「抱こう! 多様な家族、開こう! 多様な社会」

##### ■ 多様な広報を実施

- 家族の多様性受容広報動画を制作(7分1分)
- ラジオ放送(地域放送局を通じて1日4回、計208回)
- モーショングラフィック送出(市役所、地下鉄など映像送出)

#### 2) 多文化家族の産婦や子供のためのカスタマイズ子育て政策を支援

##### ■ 多文化家庭出産支援

- 「結婚移住女性妊婦教室」の運営
- 光州北区居住の結婚移住女性100人教育(10人ずつ10回)
- 出産準備教育及び出産用品作り実習プログラム運営



## II. 韓国における多文化政策の優秀事例(最近)

### 4. 支え合う光州広域市! 開け様々な家族! 多様な社会

#### ■ 主な内容

#### 2) 多文化家族の産婦や子供のためのカスタマイズ養育政策を支援

##### ■ 多文化家庭妊婦ケア支援

- 対象:光州広域市居住の多文化家族及び高麗人家族(120家庭が申込)
- 内容: - 産婦の栄養及び健康管理、新生児の洗濯物管理、育児情報などを提供
  - 産婦の国籍別言語広報物及び用品(おむつ、哺乳瓶など)の伝達
  - 産婦と新生児への感染予防、多様な疾病と対処、新生児の応急処置など
  - 産後体操体験と並行
- 推進実績:約100世帯(日本、ベトナム、中国等)、派遣時間計5,605時間(2020年)

##### ■ 移住背景青少年の相談及び心理治療事業

- 対象:5歳~19歳の移住を背景にした多文化家庭の子女や父母
- 内容: - 各分野別専門機関とのネットワーク構築(5つの多文化支援センター、11つの心理治療機関、5の医療機関、3名の専門カウンセラーなど)
  - 心理的・情緒的困難に直面している移住背景の多文化家庭子女の心理治療費(1人110万ウォン)及び親の個別コーチング費用(40万ウォン)支援
- 推進実績:青少年心理相談治療及び親コーチング(事例管理49名、668回)

## II. 韓国における多文化政策の優秀事例(最近)

### 4. 支え合う光州広域市! 開け様々な家族! 多様な社会

#### ■ 主な内容

#### 3) 多文化家族の地域社会への参加及び自立経済の拡大

- **結婚移住女性の経済的自立のための「多文化家族幸福市」を運営**
  - 多文化食堂の運営:ベトナム人2人が多国籍料理などを販売
  - 多文化マーケット&工房の運営:食材及び手工芸品の販売及び修繕
  - 多文化体験館の運営及び多文化料理・衣装・工房体験
- **結婚移住女性の就職支援のための「産婦ヘルパー養成」**
- 募集対象:一定期間韓国に居住し、意思疎通能力を備えた結婚移住女性(出産者)32名  
(日本、ベトナム、中国、フィリピン、カンボジアなど)
- 事業内容:
  - 産婦ヘルパーの養成及び教育:産婦栄養管理、新生児入浴、職業教育(1日16,000ウォン)
  - 産婦ケア懇談会:回同時の意見及び事例共有、成果評価など(年4回)
  - 産婦ヘルパーの派遣:産婦の母国出身1人当たり1家庭1日5時間  
最大70時間以内で派遣(時給10,500ウォン)
- **「外国人住民名誉通長団」の運営と「通訳コールサービス」の提供**
  - 事業対象:管内に居住する外国人住民(9ヶ国15人、光州広域市光山区)
  - 事業内容:
    - 外国人支援関連の各種行政機関(中央省庁及び自治体)施策広報
    - 様々な政策開発及び推進のための外国人住民の意見収集・提出
    - 区役所に訪問する外国人のうち、意思疎通のための名誉通長団  
カスタマイズ型通訳コールサービスの提供

### III. 韓国における多文化政策のあり方

- 各省庁が分節的かつ自己完結的なサービス伝達体系を改革し、中央集権的かつ省庁利己主義的な構造を地方分権的に、そして自治体が参加できる構造に変えるべき
- 広域と基礎の役割と参加水準の変化が必要
- 地域の特性に合わせた多文化家族支援サービスの開発のための組織の多様性が必要
- 地域の多文化家族支援協議会の活性化を通じた機関間の目標共有及び情報交換の増進が必要
- 地域の多文化家族支援協議会に参加する自治体や中央省庁の傘下機関の場合、中央の評価システムに機関間協力を測定する指標の開発が必要



グローバル社会をリードする  
多文化政策を通じて  
幸せな大韓民国を創造

**Thank You**